



ふれあい市長室



南あわじ市長 守本 憲弘

「災害への備え、改めて確認を」

近年、異常気象による豪雨や大型化する台風による洪水・土砂災害が全国各地で報告されるようになって...

地球温暖化の影響により、大気中の水蒸気量が増加し、短時間に大量の雨が降る集中豪雨が頻発しているのが、近年の異常気象の特徴です...

防災の基本として、①自分の身は自分で守る「自助」、②地域の人々と助け合う「共助」、③行政の支援を受ける「公助」の三つの「助」が言われます...

めているところですが、災害被害を軽減するためには、一人一人が「自助」の充実を図る必要があります...

- ①自宅にあるハザードマップ（洪水・土砂災害、高潮、ため池）で自宅周辺の災害リスクを確認する。
②近くの避難場所とそこまでの経路を確認して、実際に複数の経路を通ってみる。
③家族との連絡方法を確認しておく。電話が繋がらない場合はどうするかも家族で決めておく。
④防災用品を持ち出しやすいところに準備しておく。
⑤ひょうご防災ネット（緊急情報お知らせメール）を登録する。スマホアプリもあります。

●メール版



二次元コードを読み取って空メールを送信すると案内メールが届きます

●アプリ版



後記：1月から各地で大きな地震が続いています。お住まいの耐震チェックなども重要です。また、南あわじ市でも高齢者を狙った特殊詐欺が報告されています...

新入生歓迎会を開催

4月24日に農学部1年生を対象にした新入生歓迎会を行いました。

今年の新入生歓迎会も、熱気溢れる素晴らしいイベントとなりました。地域創成農学科、海洋水産生物学科の在学生たちが力を合わせて自ら企画・進行したステージでは、スライドや動画でのサークル紹介だけでなく、バンドの生演奏ステージもあり、大いに盛り上がりました...

会が得られると思います。これからも、学生たちが主体となってさまざまな活動を展開し、地域の皆さまとのつながりを大切にしながら活動ができるよう、さまざまな取り組みを行ってまいります。



新入生歓迎会

オープンキャンパスのお知らせ

日時 6月16日（日）13:00～15:30
場所 吉備国際大学南あわじ志知キャンパス
内容 学科紹介、ミニ講義、個別相談など
申込み・問合せ（要予約）
大学ホームページからの申込みもしくは電話予約
入試広報室フリーダイヤル ☎ 0120-25-9944

吉備国際大学からのお知らせ



サクランボ、ワカメ、キャベツなど食材は南あわじ市産



おいしそうにほおぼる児童



食育授業で発表する児童ら

南あわじ市では、市自慢の四季折々の食材を学校給食で提供しています。子どもたちが学校給食を生き教材として活用することで、自分たちの食生活が多くの...

後、市内産食材をふんだんに使った給食を楽しんだ児童らは「南あわじ市の食材だけで給食を作れることに驚きました」「サクランボを初めて知って、淡路島にはいろんな食材があると思った」「給食センターの皆さん、いつもおいしい給食をありがとう」などと話しました。

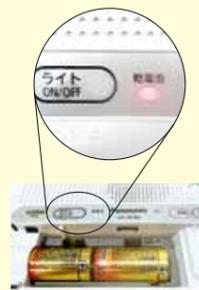
南あわじ市の春を感じる学校給食（地産地消の取り組み）

防災行政無線 戸別受信機の電池交換

防災行政無線の戸別受信機は、緊急時に持ち出して利用できるよう、また、停電時も動作するように、設置時に乾電池が入っています。

乾電池が消耗していると停電時に使用できないばかりか、液漏れ等による故障の原因となりますので、年に1度は新しいものと取り換えをお願いします。

戸別受信機には乾電池ランプがあり、乾電池が消耗していたり、入っていなかったりするときは赤色で点滅します。交換方法は取扱説明書をご覧ください。なお、乾電池代は個人等でご負担をお願いします。
図危機管理課 ☎ 43-5203



受賞おめでとうございます

近畿人権擁護委員会会長表彰
原 博美さん（津井）



健康で豊かな生活を 健康大学講座が開講



健康大学講座で講義する櫻木医師

5月8日、市地区公民館で、南あわじ市健康大学講座の開講式を行いました。同講座は、病気に対する知識を深めることで病気を予防し、健康で豊かな生活を送ることを目的に開催しています。令和6年度は11月まで、医師らがさまざまなテーマで講義します。全14の講座を

予定しており、同日第1回目を開催。歯科の櫻木加織医師が「からだの健康は歯と歯ぐきから」と題し、生活習慣病や認知症にも深く関係する歯周病の対策のほか、正しい歯の磨き方などについて話しました。令和6年度の受講生募集は終了していますが、一部講座の模様はさんさんネットコミュニティチャンネルで放送します。ぜひご覧ください。